

株式会社 コモドスペース
大阪市西区立売堀 1 丁目 6 番 8 号
TEL . 06-6533-5167/FAX . 06-6533-5140

空室解消 ニュース レター

Vol.40

C o n t e n t s

冬号

代表取締役社長 本間達司のコラム
- 「ゆたかさを求めて」

冬号のBEFORE AFTER
- 「新築戸建賃貸、完成！！」
- 「Comodo House 完成！！」
- 「計画のポイント」

スタッフのひとこと
- 「夢をかなえるゾウ」



ゆたかさを求めて

みなさま、新年あけまして おめでとうございます。今年は、年初から山陰地方が記録的な大雪に見舞われたのをはじめ、全国的に寒いお正月となったようです。昨年夏の酷暑に反比例し、今年の冬は益々寒くなりそうですが、みなさまいかがお過ごしですか。

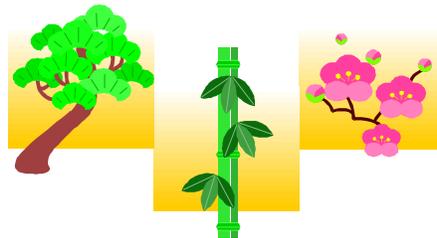
今回は、「ゆたかさを求めて」と題してお話してみたいと思います。毎年年末に1年間の事件やニュースを振り返る特集番組が放送されます。昨年末の番組を見ていますとお隣の国、中国の話題が多かったように感じました。特に印象深かったものは、GDP（国内総生産）が日本を抜き、世界第2位となる公算が大きくなったことです。GDPは国の豊かさを示す象徴です。「ジャパン・アズ・ナンバーワン」という著書に代表されるように、戦後日本は奇跡的な復興を果たし、1980年代にはGDPはアメリカに次ぐ世界第2位の座につき、長い間経済的に豊かな国としての地位を保持してきました。その日本が、つい数年前まで貧しい国だと思っていた中国に第2位の座を明け渡すというのです。政治は三流だが、経済は一流だと思っていた国民にとってはかなりショッキングな出来事です。

しかし、冷静に考えてみると世界の中で、人口総数は第10位、国土の総面積は61位、地下資源の生産量はランキング外など、どれをとってみても上位にランキングされるものがない日本が、世界第2位の豊かな国であったことが

奇跡的なことなのです。そう考えると納得も出来ます。では日本はこれからどのような国になって行くべきでしょうか。

戦後からバブル以前までの日本は、先進国に追いつき追い越せで物質的なゆたかさを求めて走り続けて来た時代です。バブル崩壊後の日本は、明確な目標を見失い「失われた10年、15年」とも言われ、余分な物が街中にあふれ、ゆたかさが有り余った時代でした。私はこれからの日本は心のゆたかさを求めて行く時代だと考えています。みなさん、心のゆたかさと聞いてどのようなことを連想されますか。

私が考える心のゆたかさとは、人との比較ではなく自分が設定した最高の目標を毎日努力してようやく達成した時の達成感、人のために知恵を絞り実行し役立ったときに「ありがとう」と言われたときの充実感、大切な人と平穏な時間を過ごせることに感謝する気持ち、等々、物質的なゆたかさから懸け離れた素朴な豊かさです。みなさんの考える「ゆたかさ」はどのようなものですか。



冬号のBEFORE AFTER

「新築戸建賃貸、完成！！」

都市型資産活用として皆様にご提案しています“新築戸建賃貸”が昨年ついに完成致しました。

今回完成しました物件は、間口4.5mの敷地に標準プランで計画し昨年10月18日に解体工事に着手、11月より工事を開始し12月21日に完了検査を行い、完成となりました。工事期間は約2ヶ月です。

11月20日・27日と構造見学会も行い、本体構造も見て頂いています。

自画自賛ではありますが、弊社が想像していた以上に仕上がったと感じております。1月に見学会を開催しますので、是非ご参加ください。

Comodo House 完成!!



AFTER

完成写真は弊社ホームページにも記載しております
<http://owner.comodospace.com>



BEFORE



自慢のお風呂



高い天井で広い空間を演出



対面キッチン



ロフト付き

計画のポイント

今後増加すると思われる既設の木造建物を解体し新築した、建替えプランです。
新婚・子育てファミリーをターゲットとした、人気のロフト・対面キッチン・高い天井
が魅力の賃貸空間を演出しています。
又、戸建仕様のキッチン・ユニットバスを標準装備し高級感のある仕上となっています。
オール電化(IHクッキングヒーター・電気温水器)で安心してお貸しできる賃貸住宅
です。

徳田 欣久

スタッフのひとこと



「夢をかなえるゾウ」

先日「夢をかなえるゾウ」という本を読みました。

ごく普通の青年サラリーマンが「このままじゃダメだ。変わりたい。」と決心して何かをしようとするんですがいつも三日坊主で終わってしまう。私も耳が痛いです...

そこにガネーシャというゾウの姿をした神様が現れて「変わりたいんやったら、ワシの出す課題を実行しいや」(ガネーシャは大阪弁なんです)と言って毎日一つずつの課題を出題していきます。その数29項目。

どれも簡単な項目で、私もノートに書き写し自分自身できているかのチェックをして、できていない項目は実行しないといけないと意識をするようにしています。

本全体を通して「行動する」ということが大事なんだと思っています。

その課題の最後の項目だけ紹介します。

「毎日、感謝する」

そういわれると実行していないな...と思い、今では意識して実行しています。

一日、一週間、一ヶ月、一年 2011年も毎日、感謝し続けていきたいですね。

山田 忠人

「空室解消ニュースレター」編集部

株式会社 コモドスペース

〒550-0012 大阪市西区立売堀1丁目6番8号

TEL 06-6533-5167 FAX 06-6533-5140

URL: <http://owner.comodospace.com/> MAIL: info@comodospace.com

発行人 (株)コモドスペース

発行日 平成23年1月6日

【 リノベーション体感コーナー 】

カラーリングによって部屋のイメージが全く異なって見えることが体感できるショールームとなっております。

本町にお立ち寄りの際は是非一度お立ち寄りください！

営業時間：月 土 10:00 - 18:00 (要予約制)

日曜・祝祭日、年末年始はお休みいたします



Copyright(c)2011 (株)コモドスペース all rights reserved.